

令和6年度 北播磨地域づくり活動応援事業 補助団体一覧(高校生ふるさと活性化事業)【二次募集】

	団体名	事業名	補助額 (千円)	事業内容
1	県立播磨農業高等学校 豚井おむすびプロジェクト (県立播磨農業高等学校)	播磨農高×富久錦＝「ハリマ夢ポーク」で地域活性	200	地元のおむすび屋と協働し、同校が地元酒蔵「富久錦」と開発したブランド豚「ハリマ夢ポーク」を具材に使った「豚井おむすび」を北播磨地域のイベント等で販売することで、同校の学びを発信するとともに、地域の活性化を目指す。
2	県立社高等学校78回生普通科 (県立社高等学校)	地域の産業・企業を学ぶ	200	同校生徒が地域住民に対して、地域の産業・企業の現状についてアンケート調査を行うとともに、企業の現場へ研修に訪れ、その現状・工夫について学ぶ。 さらに、学んだ内容をまとめた成果物を地域の商業施設で展示することにより、高校生の視点から見た地域の産業・企業について、地域住民に対して発信し、理解を深める機会とする。
3	小野高校 Art of Living Team (県立小野高等学校)	小野高校 Art of Living Team	200	地元の食材を活用した地域のPRを図るお菓子を研究開発し、地域のイベントで贈呈等することで、地域との交流を図るとともに、高校生が企画立案したイベントを近隣幼稚園で実施し、ふれあう機会を設けることで、地域と協力・共働し、地元愛精神の醸成を図る。
4	hra work shop (県立播磨農業高等学校)	hra work shop	50	地域において、子どもと高齢者の結びつきが薄いことから、同校生徒がこの世代をつなぐ役割を担い、高校生と保育園と福祉施設とが連携し、地域の特産品であるそばんや播州織を使用した作品の共同開発や、同校の農産物を使用したお菓子の製作等を行うことで、地域の結びつきを深め、郷土愛の高揚を図る。
計			650	